

2009 年 12 月 7 日

YRP ユビキタス・ネットワークング研究所
ユーシーテクノロジー株式会社

ucode タグとデジタルサイネージを使った ユビキタス会場案内システム

YRP ユビキタス・ネットワークング研究所(東京都品川区、所長:坂村健・東京大学教授)とユーシーテクノロジー株式会社(東京都品川区、代表取締役:諸隈立志)は、ucode タグをつかったデジタルサイネージによる会場案内システムを、TRONSHOW2010 展示会場に 12 台設置し、会場案内として運用いたします。

デジタルサイネージ(電子看板)は、視聴するターゲットに最適の情報を提示して広告効果を上げる効果が得られる、あるいは案内装置として利用者に最適な情報を提示できるとして最近注目されています。

ユビキタス会場案内システムは、デジタルサイネージの応用システムとして、ucode タグと連動させることにより簡単な操作で展示会場で目的のブースへの道案内を実現します。会場で配布されるガイドブックには、ブースの説明とともに二次元バーコード ucodeQR が印刷されています。ucodeQR を案内端末にかざすと、現在位置から目的ブースへどのようにいくかを、現在のリアル映像をつかった拡張現実(AR:Augmented Reality)によりわかりやすく案内します。ユビキタス案内システムでは、自分の興味のあるブースのリストをつくり、現在位置から一番近い順にリストを並べ替え、効率的にブースを見て回ることができます。このリストは入場証につけられた ucodeQR と紐付けられ、会場中のどの端末でも最適な情報を提示します。

ユビキタス会場案内システムは、端末をアクセスされた情報をもとに集計・分析することにより、どのブースが興味をもたれたか、時間的推移はどうか、来客の滞在時間はどのくらいか、興味のあるブースの関係分析など運営側出展側に対する情報マイニングも可能となります。

本システムは、TRONSHOW2010 の会場案内としてアレンジしたのですが、スポーツ大会、大規模な展覧会、博覧会などの会場あるいはエリアの案内システムや、ucodeQR や ucode RFID を利用したチケットとの連動も可能で、ベニューマネージメントシステム(会場管理システム)のサブシステムとして展開が可能です。

本システムは、2009年12月9日より東京ミッドタウンホールで開催される「TRONSHOW2010」展示会場に12台の端末を設置し、会場内の来場者に利用していただくことができます。

◆本件に関する問合せ先

YRPユビキタス・ネットワーキング研究所（担当：山田純）

TEL:03-5437-2270 FAX:03-5437-2271 e-mail: press@ubin.jp

ユーシーテクノロジー株式会社(担当:諸隈)

TEL:03-5437-2323 e-mail: contact@uctec.com



